

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【神戸女子大学】

<教育課程審査>

- ① 「肢体不自由者の心理・生理・病理」のシラバスについて、第11回、第12回の「リハビリテーション」の記載は括弧書きの内容と馴染まないため、記載を検討すること。

(対応)→	「肢体不自由者の心理・生理・病理」のシラバスについて、第11回、第12回の「リハビリテーション」の記載を変更した。また、数字で区別していた授業回にキーワードを付した。(シラバス添付) (p3)
-------	--

- ② 「肢体不自由教育Ⅰ」のシラバスについて、第2回、第3回、第5回が重複障害に限定する内容になっているため、肢体不自由の内容を中心的に扱うことが分かるように内容を検討すること。

(対応)→	「肢体不自由教育Ⅰ」のシラバスについて、第2回、第3回、第5回の内容を、肢体不自由の内容を扱うことがわかるよう記載内容を変更した。(シラバス添付) (p6)
-------	--

- ③

(対応)→	
-------	--

(記入例)

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【〇〇大学】

<教育課程審査>

- ① 授業科目「〇〇〇〇」のシラバスについて、〇〇〇など、事項「〇〇〇」に求められる内容を充実させること。

(対応)→	・「〇〇〇〇」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの1(2)の内容に基づき内容を見直し、〇〇〇について充実させた。(シラバス添付)
-------	---

- ② 授業科目「〇〇基礎論Ⅰ」、「同Ⅱ」の名称について、事項「〇〇〇の指導法」に対応した科目であることが不明瞭であるため、課程認定手引きの科目名称例を参考に、事項の内容を適切に表現した科目名称とすること。

(対応)→	・授業科目の名称を以下の通り修正する。 『〇〇基礎論Ⅰ』→『〇〇の指導法Ⅰ』 『〇〇基礎論Ⅱ』→『〇〇の指導法Ⅱ』
-------	---

- ③ 〇〇学科の定員に対し、「教職に関する科目」の担当専任教員の人数が1名不足しているため、補充を行うこと。

(対応)→	・「〇〇〇〇教員」を専任教員として新たに補充した。
-------	---------------------------

※記載欄が足りない場合は、適宜追加をして記載すること。